



トーマス・ピルツ

業務執行社員、Pilz GmbH & Co. KG、オストフィルダン (ドイツ)

経歴

Thomas Pilzは（経営学修士）は、1967年にエスリンゲン（ドイツ）で誕生しました。パッサウ大学（ドイツ）で経営管理を学びました。

1996年より、ピルツの北米子会社であるPilz Automation Satety L.P. (米国ミシガン州カントン)でCEOを務めました。

2005年より、Pilz GmbH & Co. KGの業務執行社員に就任し、IT、購買、研究開発、品質管理および生産を担当しています。

Thomas Pilzは、German Engineering Federation (VDMA) 電気オートメーション部門の理事会メンバなどを務めています。シュツットガルトマイクロエレクトロニクス協会研究所会長、ドイツオートメーション・マイクロエレクトロニクス研究会(DFAM)諮問委員会委員長、エスリンゲン技術アカデミー(TAE)監査委員会会員。